

## H28年度 数学の出題の意図

(1) 式の展開に二項定理を正しく適用できるかをみるとともに、漸化式によって定められる数列の取り扱いについての理解度をみる。

(2) 2次関数の最大値と最小値および放物線の接線の方程式についての理解度をみるとともに、放物線と直線に囲まれた面積の計算に、定積分を正しく適用できるかをみる。

(3) 対数を含む方程式の解法と絶対値を含む関数のグラフについての理解度をみるとともに、曲線と直線によって囲まれた面積の計算に、定積分を正しく適用できるかをみる。

(4) 平面上のベクトルとその演算に関する基本的な理解度をみるとともに、平面図形にかかわる問題に対し、ベクトルを活用する能力をみる。

(5) 三角関数と極限についての基本的な概念と極限計算の理解度をみる。

(6) 複素数平面における四則演算や等式の表す図形についての理解度をみる。

(7) 袋の中から玉を取り出すやや複雑な事象を通して、条件付き確率についての理解度をみるとともに、確率の乗法定理を問題の解決に活用できるかをみる。

(8) 楕円の媒介変数表示に関する問題を通して、図形の性質を、場合分けを含む式の計算によって適切に扱う能力をみる。